

A 建中寺

本堂以外にも、総門・三門は慶安三年（1650）創建当時の建物で、今なお巨大な偉容を留めている。
（筒井 1-7-57）



B 名古屋陶磁器会館

1階ギャラリーには、名古屋絵付けで加工された陶磁器の数々が収集、公開されている。
（徳川 1-10-3）



絶好のまち歩き日和。
今回のグッズ、黒のマフラーを巻いて颯爽と。



C 赤塚神明社

現在の本殿は、平成19年（2007）に再建されている。
（徳川 2-1-1）



D 徳源寺

仏殿には銅製の涅槃像が安置されている。
（新出来 1-1-19）



E 徳川園

光友の没後、この地は尾張藩家老職の成瀬、石河、渡邊三家に譲られたが、明治22年（1889）からは尾張徳川家の邸宅に。現在は池泉回遊式の日本庭園が整備されている。
（徳川町 1001）



戦災による焼失を免れた「黒門」。数少ない尾張徳川家の邸宅の遺構。

